

2025年度 群馬大学共同教育学部
学校推薦型選抜・帰国生選抜問題

社会専攻

小論文

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
- 2 問題冊子は1冊（問題は2ページ）、解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には申し出てください。
- 3 受験番号と氏名は解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
- 4 解答は指定の解答用紙に記入してください。
- 5 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
- 6 問題用紙と下書用紙は持ち帰ってください。

次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

著作権者に掲載 許諾申請中

著作権者に掲載許諾 申請中

【出典】荒井裕樹「障害者への合理的配慮 公平な社会目指すため」（朝日新聞 2024年5月21日）

問1 下線部Aでは、「合理的配慮」（reasonable accommodation）について、①「障害者に優しく接すること」という理解と、②「その人がその場に参加するために必要な環境調整」という筆者の理解が示されている。では、①と②はどう異なるのか、本文の主旨に即して説明しなさい。また、下線部Bの観点にたった場合、建物の入口に近いところなどにある車イス使用者用駐車スペースを「思いやり駐車場」と名付けていることは妥当かどうか、理由をあげて説明しなさい。（500字程度）

問2 下線部Cの「今この瞬間にも障害者の人生が制約を受けている現実」について、学校における実例を挙げて説明しなさい。その際、車イス使用者以外の例をあげること。また、その実例についてどのような環境調整が考えられるか論じなさい。（300字程度）